

2024 年 10 月 29 日

福知山市花火大会経済波及効果等に関する調査報告書

1 はじめに

本調査は、福知山 HANABI2024（以下、「花火大会」）の実施により得られた産業・観光等の様々な分野における経済波及効果等について、アンケートと産業連関分析を通じて、その計量的な効果測定を試みるものである。

なお、今回は観覧者数（12,000 人）の消費額および実行委員会の支出に関する需要に限定して測定を行った。

2 経済波及効果の推計

（1）観覧者数の内訳推計

項目	人数
福知山市内	8,974人
福知山市外	3,026人
京都府内	1,200人
他都道府県	1,826人

項目	人数
日帰り	9,427人
宿泊	2,573人
福知山市内（家族・友人宅）	1,864人
福知山市内（宿泊施設）	578人
福知山市外に宿泊	131人

（2）一人あたり観光消費額

花火大会の観覧者アンケート結果（回答者 461 人）に基づき、一人あたり観光消費額については次のとおりとなった。なお、交通費については、JR の 1 区間分圏内は電車で来場し、それ以上の距離がある場合は車で来場したものと仮定した。

なお、算出にあたっては、有料観覧席のチケット代は含んでいない。

	飲食費	土産費	宿泊費	交通費
日帰り	1,377円	136円	－	380円
宿泊	5,000円	1,500円	7,500円	380円

(3) 経済波及効果の推計

前頁の 1 人あたり観光消費額を基に「福知山市産業連関表」を使用して、経済波及効果を算定した結果、次のとおりとなった。

① 観覧者の経済波及効果の推計

項目	経済波及効果（百万円）
総合効果	21.5
直接効果	15.6
1次波及効果	3.4
2次波及効果	2.4

② 実行委員会の支出による経済波及効果の推計

項目	経済波及効果（百万円）
総合効果	27.1
直接効果	19.0
1次波及効果	3.8
2次波及効果	4.3

③ 花火大会の経済波及効果の推計

以上により、観覧者の経済波及効果 21.5 百万円、実行委員会の支出による経済波及効果は 27.1 百万円と推計され、花火大会の経済波及効果としては、48.6 百万円と推計された。

項目	経済波及効果（百万円）
総合効果	48.6
直接効果	34.6
1次波及効果	7.2
2次波及効果	6.8

(4) 花火大会の規模が拡大した場合の経済波及効果の推計

今後、花火大会の規模を拡大して開催した場合の来場者を 40,000 人に設定するとともに、前頁の 1 人あたり観光消費額を基に「福知山市産業連関表」を使用して、経済波及効果を算定した結果、次のとおりとなった。

なお、(3) の推計においては、観覧者アンケートに基づく宿泊比率を「4.8%」としているが、(4) の推計においては宿泊比率を「6.0%」に設定している。また、混雑を避けるため電車での来場を促し、車での来場を制限し駐車台数は 3,000 台と仮定した。

項目	経済波及効果（百万円）
総合効果	176.0
直接効果	125.8
1次波及効果	26.3
2次波及効果	23.9

以上により、観覧者ならびに実行委員会の支出による経済波及効果は 176 百万円と推計された。

注1. 直接効果：観覧者による観光消費額のうち、福知山市内に対する生産増加分
(市内自給率を考慮して推計)

注2. 1 次波及効果：直接効果により、福知山市内の産業にもたらされる生産増加分

注3. 2 次波及効果：直接効果および 1 次波及効果により生じた雇用者所得の増加分
が消費に向けられることでもたらされる生産増加分